

鳥取県商工会連合会 **Shokokai**

私たちは「鳥取うみなみロード」のナショナルサイクルルート(NCR)指定を目指しています

商工会だより

7

2026 July

CONTENTS

令和 8 年度鳥取県商工会連合会通常総会 (P2) / 青年部・女性部 (P3) / よろず支援拠点「生産性向上支援センター」キックオフフォーラム・働き方改革サポートオフィス鳥取 (P4) / 情報発信事業・地域のチカラ: 有限会社 河本建設 (P5) / 壮青年部・マル経融資のご案内・産業雇用安定助成金 (P6)



鳥取県商工会連合会は情報発信事業「地域のチカラ～伴走支援の現場～」として、会員事業者の特色ある取り組みを商工会が伴走支援し需要開拓につながった事例をシリーズで取材し、商工会だよりやホームページで紹介します。

地域の
チカラ
伴走支援の現場
vol.31

積極的な設備投資で、
多様な業務を効率よく

有限会社 河本建設
代表 河本 健治さん
(三朝町商工会)

鳥取県商工会連合会 通常総会



新任役員紹介



県連合会監事
徳永 起宏
(智頭町商工会長)

5月27日（水）、令和8年度通常総会をホテルモナーク鳥取にて開催しました。

開会の挨拶では、馬野県連合会長が「商工会の存在意義を高めつつ、会員事業所および商工会職員は、商工会に所属することに愛着や誇りに思い、地域経済の発展という共通目標に積極的に貢献しようとする、まさに商工会プライドと呼ぶべき環境を醸成する。個社支援と同時に、各商工会の地域振興も併せ今後に向けてどうあるべきか、我々商工会が、会員の皆様や各地域でお役に立てる団体として真価を発揮できるのか、この数年は大事な道筋とらえ運営していきたい。」と挨拶をされました。

続いて表彰状の伝達・授与があり、馬野会長より該当の商工会長に対し授与が行われました。（被表彰者は下記のとおり）

その後、議事に移り議長に山根会長（大山町）を選任し、令和7度事業報告並びに収支決算報告など8議案が承認されました。また、役員辞任に伴う役員選任では、監事に智頭町の徳永起宏氏が選任されました。

表彰

商工会役員功労表彰

瀧 淳 (鳥取市西)	田中 敦志 (鳥取市西)	小原 良庸 (八頭町)	川上 和彦 (若桜町)	小椋 進司 (智頭町)	藤原 博文 (三朝町)	吉田 治 (三朝町)	宇田川佳郎 (琴浦町)	伊澤 大介 (大山町)	足羽 正雄 (伯耆町)	加門 孝則 (伯耆町)	田邊 秀幸 (日野町)	原明 幸路 (日野町)	近藤登志夫 (日野町)	藤田 善久 (江府町)
---------------	-----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	---------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------

福祉共済純増キャンペーン 商工会目標口数達成表彰

三朝町商工会
日南町商工会

自動車共済 目標達成率表彰

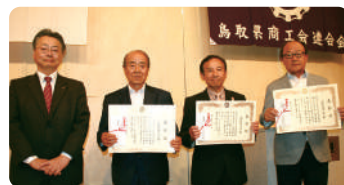
智頭町商工会

鳥取県商工会会 加入推進表彰

第一位 江府町商工会
第二位 三朝町商工会
第二位 北栄町商工会

鳥取県商工会青年部 部員増強推進表彰

第一位 北栄町商工会
第二位 日野町商工会
第三位 若桜町商工会
第四位 三朝町商工会



会員加入推進表彰



共済表彰

感謝状

福祉共済大口加入者

株式会社共栄組 (北栄町)

自動車共済大口加入者

有限会社丸芳商工 (八頭町)

商工貯蓄共済加入推進貢献者

石上 明雄 (南部町)

福祉共済加入推進貢献者

福田 茂樹 (三朝町)

田宮 昭彦 (大山町)

白石 耕路 (江府町)

自動車共済加入推進貢献者

小山 由香 (八頭町)
小嶋 一成 (若桜町)
谷口 美久 (智頭町)
一般社団法人お助けステーション心結 (湯梨浜町)

福田 茂樹 (三朝町)

田中 泉 (日南町)

川端 雄勇 (江府町)

会長 退任の感謝状

中村 正直 (智頭町商工会前会長)

青年部

県青連通常総会を開催

鳥取県商工会青年部連合会の通常総会が4月28日（火）、ホテルモナーク鳥取（鳥取市）で開催されました。

通常総会では、令和7年度事業報告及び決算報告、令和8年度事業計画及び予算案等について審議を行い、原案どおり可決承認されました。事業報告では県青連役員で構成する「総務委員会」、「組織委員会」、「研修委員会」各委員会の企画・運営により実施した情報発信、部員増強、研修会等について報告と新年度に向けた取組についての説明がありました。

また、通常総会の冒頭では部員増強運動についての表彰が行われ、6青年部が表彰をされました。表彰を受けた青年部長から増強に向けた取組内容について説明があり、「新たに起業した事業所を対象とした声掛け」等の部員増強活動によって成果を上げたことについて情報共有を図りました。

被表彰青年部（部員増加率）	
北栄町商工会青年部	（175%）
日野町商工会青年部	（167%）
若桜町商工会青年部	（150%）
三朝町商工会青年部	（129%）
南部町商工会青年部	（113%）
日南町商工会青年部	（113%）

昨年に引き続き今年度のスローガンである「ひとりひとりの地域のために」を基に、青年部員ひとりひとりが自らの地域の経営者・後継者という自覚を持ち、資質向上に向けた事業を実施し、外部に発信することで、人材育成、地域経済の発展に寄与していきます。

資質向上研修会

2026年、これからのAIと仕事の話
デジタルが苦手な人のための、
新しい発見！



部員増強について表彰状を授与

通常総会と同日に開催した資質向上研修会では、株式会社 Reo do（米子市）代表取締役の桂藤陽子氏を講師に招き、自社の業務効率化を進めるためのAI・ICT活用について講演をしていただきました。自らが運営するネイルサロン事業を実例とし、SNSの運用に使用するAIや、顧客管理に必要なプラットフォーム等、様々な業務で業務の効率化を図る具体的なツールの紹介・活用方法の説明等があり、参加した青年部員も興味深く受講し、「自身の事業に繋げたい」等、反響が多く、参加者のAI活用による生産性の向上が期待できる内容となりました。



研修会でAI活用について説明する桂藤氏

女性部

県女性連通常総会・主張発表会 in ゆの宿彩香

4月22日（水）、ゆの宿彩香（湯梨浜町）にて鳥取県商工会女性部連合会の通常総会・主張発表会が開催されました。

通常総会では、令和7年度事業報告や令和8年度事業計画・収支予算等について審議を行い、全ての議案が可決されました。

部員間の交流促進として実施している「県版おもてなし交流事業」については、県下18商工会10件の「おもてなしプラン」の登録と、4回の「県版おもてなし交流事業助成金制度」の利用が報告されました。

また、鳥取県と協力して行っている4R推進事業について、県下18商工会延べ1,052名が、生ごみ減量化やペットボトルキャップ回収、マイボトル宣言に取り組みました。

今年度は新たにコンタクトレンズ空きケース回収の事業が加わります。使い捨てコンタクトレンズの空きケースを回収し、再資源化することでプラスチックごみとCO₂排出量の削減に貢献することができまので、より多くの皆様のご協力をお願いいたします。



青木県女性連会長の挨拶で開会

主張発表会では、荒尾純子さん（鳥取市西）が「女性部活動に参加して女性部活動 今思ふこと・そしてこれから」をテーマに発表されました。

県外から鳥取県へ移住された荒尾さんは、歴史の町である鳥取市西商工会地区で映画塾などを開催されています。

発表を聞いた女性部員からは、「ビジネスコミュニケーション補助金」を利用して活動する姿に魅力を感じたという声があるなど、充実した時間となりました。

荒尾さんは、9月2日（水）に香川県高松市にて開催の中国・四国ブロック交流会で行われる大会で、鳥取県代表として発表されます。



主張発表会出席者での集合写真

また、10月27日（火）に東京都で青年部・女性部全国組織化60周年記念式典・大会が行われます。60周年という節目を契機に主張発表や講演会、視察研修を通じて沢山の刺激と知見を持ち帰り、今後の鳥取県商工会女性部連合会がより活気あふれる活動をしていけるよう実りあるものにしていききたいと思っています。

鳥取県よろず支援拠点「生産性向上支援センター」キックオフフォーラムを開催

「労働生産性向上を伴走支援」

鳥取県商工会連合会が国から事業受託（中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業）している鳥取県よろず支援拠点では、鳥取県商工会連合会・鳥取県よろず支援拠点・中国経済産業局の主催による、令和8年4月に全国に開設された「生産性向上支援センター」キックオフフォーラム（参加者128人）を4月23日（木）にとりぎん文化会館で開催しました。

経済産業大臣の赤澤亮正氏ビデオレターをはじめ、来賓には県議会議長の福田俊史氏、県商工労働部長の佐々木徹氏をお迎えしました。

開会にあたり、馬野会長が、「省力化や効率化による労働生産性向上が当センターの使命である」と挨拶を行いました。基調講演では、「労働生産性向上と生産性向上支援センターへの期待」と題して佐々木商工労働部長が、「県内外の生産性を比較すると、平均値では差がみられるが、エリアや業種ごとに見れば遜色ない分野も存在しており、生産性向上への取組について、十分に可能性がある」と講演。

続いて（株）エイセイ食品事業部部長の原香香氏に「少人数から出来ること」と題して、「まずは、①自社の現状を把握すること②課題解決について職場内で話し合ってみる（課題の共有化・可視化）③試してみる④引き算も重要」と労働生産性向上への実践的な取組を紹介していただきました。

最後に鳥取県よろず支援拠点のチーフコーディネーターの田原明夫氏が、鳥取県よろず支援拠点を紹介し、現在、支援活動中のワン

ストップ相談窓口のコーディネーターと生産性向上支援サポーターとの連携による業務改善効果について紹介。また当センターの統括サポーターである青木博之氏が、「従来、よろず支援拠点が付加価値向上（分子）や経営改善を中心に支援してきたのに対し、当センターは労働投入量（分母）の改善に軸足を置き、支援内容は、5Sによる現場改善から自動化まで幅広く、無料で訪問型支援体制をとり、サポーターが企業と共に課題を掘り起こし、各サポーターが持つ幅広い知見を活かし、省力化や業務効率化を具体的な改善に繋げ、実行段階まで伴走する」と事業内容を紹介しました。

閉会では、主催者を代表し中国経済産業局長の林場哲氏が、「AIや機械化（自動化）」といった手段が先行すると失敗するケースが多い。（株）エイセイの取組を参考に、まずは企業の課題を抽出し、生産プロセスを分析することで、適切な改善策を検討することが重要であり、その伴走役として生産性向上支援センターに期待している」と締めくくり閉会しました。



生産性向上支援センターを紹介する
青木統括サポーター

厚生労働省 委託事業
(実施機関:全国社会保険労務士会連合会)



「働き方改革」の課題は 無料 専門家のサポートで解決!

個別相談

電話・メール・オンライン相談も可能!

個別企業訪問

専門家が貴社を訪問し課題解決に向けて支援

セミナー講師

ご希望に応じたテーマのセミナーへの講師派遣

人材の確保に向け、働き方改革をはじめとした働きやすい職場環境づくりに取り組みませんか?

取り組み事例



時間外労働の削減



同一労働同一賃金の確保



労働関係の助成金の活用



有給休暇の取得促進



育児介護との両立やハラスメントの防止



就業規則の見直しや36協定の整備



法改正等に関するお悩みもお任せください。

2026年10月からの法改正等

✓ カスハラ対策の義務化

✓ パートタイム・有期雇用労働者に関するルール改正

働き方改革サポートオフィス鳥取

厚生労働省委託事業：働き方改革推進支援センター

〒680-0845 鳥取県鳥取市富安1-152 SGビル4F 鳥取駅南口を出て徒歩5分

まずはお気軽にご相談ください 相談内容については秘密厳守で対応いたします。

0800-200-3295

FAX 0857-30-0351

MAIL tottori@workstylereform.net

WEBからも相談・申込みできます

はたサボ鳥取



積極的な設備投資で、 多様な業務を効率よく



中間処理施設には多くの重機が並ぶ



着脱式コンテナで効率化



看板の前に立つ河本社長

有限会社 河本建設／三朝町商工会
住所 鳥取県倉吉市秋喜 485-1
TEL 0858-28-3452

倉吉市の有限会社河本建設は、建物の解体や産業処理など、幅広い業務を手掛ける。多様な現場に合わせて設備を揃え、効率よく対応。人材育成にも力を入れ、働き手不足が続く中で、順調に社員数を増やしている。

自社でリサイクルも最終処分も

1971（昭和46）年に「河本建設」として創業。1989（平成元）年に有限会社とし、現在の社名になった。

解体は、資格が必要なアスベストを含む建物も扱う。建築、土木分野では、地域の生活を支える公共工事や、住宅の宅地造成、リフォームなども。不動産の仲介や、冬の除雪作業も行う。

さらに、産業処理業の許可を持ち、コンクリートなどの中間処理施設と、建築資材廃棄物の最終処分場を保有する。廃材を自社で適正に処理できることは、大きな強みだ。

そして、多様な現場で効率よく作業するために、積極的に新しい設備を導入している。

今年度で購入した4トン、8トンの脱着式コンテナ専用車は、車のアームでコンテナを上げ下ろしできる。現場でコンテナごとに分別すれば、のちの作業が楽になる。また、着脱できないコンテナ車と比べて、低い位置にコンテナを固定できるため、資材の出し入れが、より簡単で安全になった。

さらに、重機のアタッチメントである、0.7㎡クラス220V電磁石付き小割圧砕機と鉄骨造解体時に使用するクロスカッターも導入する。中間処理施設で処理する廃材は、コンクリートと鉄筋などが混ざっているため、重機で砕いて鉄筋を取り除く必要がある。導入した小割り機は、従来のものよりパワーがあり、電磁石により鉄筋を残さず除去できる。コンクリートは、クラッシャーでさらに細かく砕き、ふるい機を使用して粒の大きさを調整して、主に公共工事の資材として販売する。

代表取締役社長の河本健治さんは「効率化を進めれば、処理量が増え、少しでも早く現場の作業を終えることができる」と期待する。重機も徐々に増え、現在では車両と合わせて、40台以上にもなった。

商工会を活用し、活躍の場を広げる

設備の導入で頼りになるのが商工会だ。河本さんが住む三朝町の商工会とは、長い付き合いになる。「相談に行くと、前向きな姿勢で手伝ってくれる」と河本さん。補助金や制度のことなど、ネットで見かけたり、うわさに聞いたことも、調べて具体的に情報をもらえることが嬉しい。

河本建設は、社員の資格取得を後押しし、費用を支援している。重機や大型車の免許、経理関連の資格など、続々と合格者が出ている。河本さんは「個人のスキルアップはもちろん、社としても出来ることが増える」。

県内でも増える空き家問題で、解体依頼も増加中。「家屋解体」と書いた印象的なロゴマークを作り、本社近くの看板や倉吉市が制作した冊子などに掲載している。技術力に加え、新しい設備と経験を武器に、さらに活躍の場が広がっていく。

経営支援専門員の声



中部商工会産業支援センター
青木 幹恵

創業以来、地域の暮らしと産業を支え続ける河本建設は解体工事から建築・土木、不動産、産業廃棄物処理まで幅広く事業を展開し、地域課題の解決に貢献されています。社員の資格取得支援や積極的な設備投資にも取り組まれ、技術力と対応力の向上を追求する姿勢が印象的です。商工会も各種制度活用や経営力向上の支援を通じて、今後のさらなる発展を支援してまいります。

壮青年部

令和8年度

鳥取県商工会壮青年部

通常総会

4月21日（火）、湯梨浜町商工会2階会議室にて、令和8年度鳥取県商工会壮青年部の通常総会を開催しました。

総会冒頭に、鳥越部長より「ネットワークづくり、部員増強に努め、組織力強化を進めていく」と部員に協力を求めました。続いて、県連合会の馬野会長・県青連の淀瀬会長から、ご祝辞を頂戴し、審議へと移りました。

審議では、筒井洋平氏（鳥取市西）を議長に選出し、5つの議題について、慎重審議を行い、無事承認されました。

総会後は倉古市内に会場を移し、部員同士で、事業等についての様々な情報交換を行うなど、懇親を深めました。



通常総会にて挨拶する鳥越部長

マル経融資制度のご案内

小規模事業者の皆様のための無担保・無保証人のマル経融資制度をぜひご活用ください。商工会は、皆さまの経営・資金繰りを全力でサポートします！

融資対象

常時使用する従業員が商業・サービス業・5人以下、製造業・その他20人以下の事業者

ご融資額

2,000万円以内

お使いみち

運転資金および設備資金

ご返済期間

10年以内（うち据置期間2年以内）

利率（年）

2.60パーセント

（令和8年6月1日現在）

融資機関

日本政策金融公庫

「マル経融資」などの金融や経営に関するご相談はお気軽に最寄りの商工会までお問い合わせください！



令和8年4月～
出向先事業主も
助成対象に



人への投資が企業の未来をつくります！

今こそ活用したい実践型の人材育成「在籍型出向によるスキルアップ」

◆◇産業雇用安定助成金（スキルアップ支援コース）で出向中の賃金の一部を助成◆◇

◆こんな悩み、ありませんか？

採用したくても、人が集まらない

若手を育てたいが、経験を積ませる場がない

せっかく育てた社員が辞めてしまう

◆そんな悩みを解決するための選択

➡ 在籍型出向によるスキルアップ（社員を自社に在籍させたまま、一定期間、他社で働いてもらうことで社員を育てる制度）

◆今、なぜ出向によるスキルアップが必要なのか？

人材不足が深刻化している

➡ 採用だけに頼らず、社員の育成にも投資することが、人材の確保に繋がる

座学やオンライン研修だけでは人は育たない

➡ 他社での実戦による経験が、研修では学べないスキルの習得に繋がる

社員は自分の成長を実感できる会社に残る

➡ 成長できる制度があることが社員のモチベーションを高め、離職率の低下に繋がる

◆出向の目的

(A) 事業展開を見据えた出向

➡ 新市場進出、新商品開発。IT化、DXの推進による業務効率化等を図るため

(B) 社員個人のスキルアップのための出向

➡ 管理職やプロジェクトリーダー等の養成のため

◆実践例（A）

製造業

製造業

3Dの金属加工部品製造のスキルの習得による事業拡大（2Dから3Dへ）

◆実践例（B）

サービス業

宿泊業

質の高い接客スキル等を習得したいとの要望に対応した幹部候補社員の育成

◆産業雇用安定助成金（スキルアップ支援コース）とは

労働者のスキルアップを目的とする在籍型出向を実施した出向元事業主及び出向先事業主が負担する出向中の賃金の一部を助成

<助成内容>（企業グループ内出向は対象外）

区分	中小企業	中小企業以外
助成率	2/3	1/2
助成額	以下の額に助成率をかけた額（最長1年まで） ・出向労働者の出向中の賃金（※1）のうち出向元及び出向先が負担する額	
上限額	8,870円（※2）／1人1日あたり （1事業所1年度あたり1,000万円まで）	

※1 出向中の労働者の賃金＝出向前の労働者の賃金

※2 雇用保険の基本手当日額の最高額（令和7年8月1日時点） 毎年8月に改正

注）助成金対象外業務

（労働者派遣事業における適用除外業務）

・港湾運送業務 ・建設業務 ・警備業務 ・病院等における医療関係の業務

<主な助成要件>（※部分出向も対象：（例）月の半分以上出向先で勤務する場合）

出向元

・労働者のスキルアップを目的として行われる出向
・出向開始6か月前から事業主都合で解雇等していない

出向先

・出向の受け入れに際して、事業主都合で解雇等していない
・雇用量が一定以上減少していない

労働者

・出向復帰後6か月間の各月の賃金を5%以上上昇させる
・常用労働者で雇用保険に6か月以上加入している

出向期間

・出向期間は1か月以上2年以内（助成金は1年間が上限）
・出向期間終了後に出向元企業に復帰すること

◇お問合せ先◇

鳥取労働局 職業対策課 TEL:0857-29-1708

鳥取労働局のHPにも掲載していますので、ご覧ください。



毎月勤労統計調査特別調査について
(お願い)

厚生労働省では、本年7月31日現在で、常用労働者を1〜4人雇用している事業所を対象に毎月勤労統計調査特別調査を実施します。

この調査は、1〜4人を雇用している小規模事業所における賃金、労働時間及び労働者数の動向を明らかにすることを目的に実施されており、調査結果は、小規模事業所の実態を示す資料として最低賃金の改定審議等に使用されています。

調査対象となる事業所には、6月下旬から8月にかけて県の統計調査員が訪問して調査を行います。なお、郵送又はオンラインで調査をお願いする場合もございます。

調査票に書かれた内容は、「統計法」により厳しく秘密が守られます。また、統計以外の目的に用いることも固く禁じられています。

「ご多忙のこととは存じますが、調査の重要性をご理解いただき、調査にご回答いただきますようお願いいたします。」

鳥取県
厚生労働省



地元で事業を営む「あなた」に寄り添う 鳥取銀行のコンサルティング



経営に関する
お悩み
解決します!

戦略策定
補助金申請

販路支援

事業承継
M&A

えっ! 銀行に
そんなお願い
できるんだ



ぜひ、鳥取銀行にご相談ください

ご相談はお近くの鳥取銀行 窓口まで

TOTTORI BANK 鳥取銀行

街の社長さんを応援します。
日本フルハップ

0120-14-2682 信用金庫
[土、日、祝日は除く9:00〜17:30]

経営者年金
拠出型企業年金保険

中国地区しんきん経営者協議会
TEL 082-240-1165

中国しんきん VISA
ビジネスカード

中国しんきんカード
TEL 082-243-1181

みんなのために、ひとりのために

しんきん
バンク
信用金庫

倉吉信用金庫
KURAYOSHI SHINKIN BANK
倉吉市昭和町1丁目60

よなごしんきん
地域のオンリーワンバンクへ!!
米子市東福原2丁目5-1

鳥取信用金庫
鳥取市栄町645

充実の補償内容 & 商工会会員限定 団体割引

西日本自動車共済の自動車共済(経済産業局認可)

★充実の補償内容

- 対人賠償共済 ●対物賠償共済
- 人身傷害共済 ●車両共済
- ロードサービス

★示談交渉サービス

- 対人賠償共済・対物賠償共済

★団体割引 22.5%

- 鳥取県商工会会員のお車のほか、役員・従業員(同居の親族を含みます)が所有されるお車に適用。

※団体割引25%は、令和6年10月1日から令和7年9月30日までを共済期間の初日とする共済契約に適用されます。割引率は、団体のご契約台数と損害率により毎年見直し変動する場合があります。

共済の詳細・お見積り・お申込みは、最寄りの商工会 まで!

(引受組合)



西日本自動車共済協同組合

共済代理所: 鳥取県商工会連合会 TEL: (0857) 31-5555
鳥取県支部: 鳥取市田島665 TEL: (0857) 27-5210
本部: 福岡市博多区東比恵2-15-25 TEL: (092) 441-5901

NJ710.2408.0078.250930



新入会員紹介

東部センター管内

- 鳥取市東商工会
 - ・株式会社 桜宮（建設業）
田中 弘樹
 - ・株式会社 Rejoice（解体工事業）
足立 文男
- 岩美町商工会
 - ・藤原工業（建設業）
藤原 明広
- 八頭町商工会
 - ・下山飯金塗装合同会社（自動車飯金塗装業）
下山 孝
 - ・ARK NEXT 株式会社（建設業）
福田 弘之
- 鳥取市南商工会
 - ・こひなたのデント（自動車整備業）
小日向 亮祐
 - ・西田建材（一般貨物自動車運送事業）
西田 純

中部センター管内

- 湯梨浜町商工会
 - ・岡本左官（左官工事業）
岡本 和久
 - ・腸もみ体質改善サロン Roots.（リラクゼーション業（腸もみサロン））
磯江 香那
- 三朝町商工会
 - ・FrAle（サービス業）
植田 誠司
- 北栄町商工会
 - ・森本珠算教室（学習塾）
森本 典子
 - ・Cas chleba（食品製造小売）
岩間 弥生
 - ・ヘルスルーム虹（整体業）
柴山 直美
- 琴浦町商工会
 - ・合同会社りんごの樹（福祉タクシー）
三村 明史
 - ・原事務所（土地家屋調査士）
原 祥二郎
 - ・椿の森カフェ（飲食業）
知久馬 志穂

- ・空師 佐藤（造園工事業）
佐藤 俊彦
- ・空師 大川（造園工事業）
大川 富由
- ・リバイブレイト合同会社（動画映像制作 / 料理品小売業）
佐伯 征彦

西部センター管内

- 大山町商工会
 - ・永建（EIKEN）（建築板金業）
永塚 博己
 - ・Cape Light（web 制作業）
猪原 啓央
- 日野町商工会
 - ・株式会社 UKconnect（教育サービス業）
請川 雄哉
 - ・Common Root（製造業）
池岡 瑠満子

（敬称略）

商工会員募集！

わたしには夢がある。
動き出そう！商工会と。

ぜひ商工会を
使ってください！



商工会は経営に関する支援を行っています。

- ★起業したい！ ★「働き方改革」を進めたい！
- ★事業承継の準備を進めたい！
- ★販路を広げたい！
- ★とにかくこの状況を改善したい！
- ★経営を向上させたい！ などお考えの方…

そのほか

- 法律相談
- 経営に必要な資金調達
- 経営診断なども受けします。

- 施策の普及
- 労働保険事務代行
- 経理の効率化
- 貯蓄共済
- 福祉共済
- 自動車共済など
- 各種共済も取り扱っています。

になります。

入会企業の声



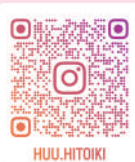
事業所データ

焼菓子とヒトイキ huu

住 所：鳥取市河原町
牛戸 323-1

営 業 日：Instagram を
チェック♪

営業時間：10:30～15:30



Instagram

店頭では、こだわりの焼きたて焼菓子のほか、鳥取弁で「休憩する」という意味の「たばこする」をモチーフにした鳥取方言クッキーなど、地域らしさと遊び心を感じていただけるお菓子をご用意しています。

皆さんがひと口食べて「ふう」と肩の力が抜けるような優しい時間を届けられるよう、これから心を入れてお菓子を焼いていきます。ぜひお気軽にお立ち寄りください。

育児や仕事に追われる方が「ほっと一息つける時間を届けたい」という想いから、西郷地区に焼き菓子の店を開業しました。



焼菓子とヒトイキ huu
代表者 坂本美和さん
（鳥取市南商工会）

焼きたて菓子で、ほっと一息